

# O.S.P Journal

OSPREY  
SPIRITUAL  
PERFORMER

プロガイドに学ぶ  
本当の春クランク  
三宅貴浩@琵琶湖

O.S.P  
プロスタッフイチオシの  
春爆クランク

全 37 種

# the CRANKING Special!!

いよいよ本格シーズンイン! クランクだけの特別版!!

並木敏成が注目の  
新クランクにフィーチャー!!

Tiny  
**BLITZ**  
DR

徹底解説!!



# O.S.P

無料

ご自由にお取りください



このクランクに死角なし!

タイニーブリッツDR  
Length:45.0mm  
Weight:6.7g  
Type:Floating/Color:11  
Price:¥1,400(plus tax)

## 小粒ボディながらビッグバスを魅了する

スーパーすぎる小型クランク

# タイニーブリッツDR 登場!!

並木敏成が  
徹底解説!!

### 根掛かりをかわす浮力を備えつつ 食わせの間も併せ持つクランク

毎年晩秋に、カスミ・利根川水系で行われる Basser Allstar Classic。低水温期の遠浅レイクで開催されるこのトーナメントにおいて、主に狙いたい水深は1~2.5m。シャッドプラグでは根掛かりがキツイ。なおかつフックサイズが小さいゆえ、ビッグバスをランディングするには少々、不安が残る。また太いラインでは泳がなくなるなど、前述したようなエリアを狙ううえでは、使いにくさは否めない。また、軽い根掛かりは浮かせてかわす浮力を備えつつも、早すぎないフローティングスピードで食わせの間を持っているムービングベイトが欲しかった。これが、タイニーブリッツDRの開発をスタートしたきっかけだった。

無論、使いどころはこれだけでなく、例えばポートから急深なりザーバーを攻める戦力として必要となるほか、足場が限定されるおかつぱりでの出番も多い。実際、おかつぱりでクランクベイトを使って、いや、クランクに限らずリップ付きのルアーを使って感じるのは、助走距離をとれるシチュエーションばかりではないという点だ。これはどういうことかという点、オープンウォーターで沖に向かってぶん投げするような釣りで遠浅フィールドを攻める場合、ショートトリップのミノやバイブレーションが一般的。参考までにタイニーブリッツDRは、10lbのナイロンラインで最大潜行3.4mを記録。遠投でディープを攻めることができる。だが、いざ釣りに出てみると、このようにオープンウォーターでただ投げるだけというシチュエーションは少なく、むしろ護岸に平行に、もしくはストラクチャーにタイトにキャストする、という場面のほうが多いのではないだろうか。

しかし護岸に平行に30mのキャストを毎回、護岸の沖10cmに着水させるのは至難の業。実のところ3~10m前後のキャストがメインになり、水面に倒れ込んだアシやストラクチャーなどをタイトに引こうとすると、こうしたショートキャストで刻んでいくことになる。これは

ポート、おかつぱりを問わず...

結局、ショートキャストで刻んでいくほうがキャスト後のラインメンディングによる、泳ぐコースのコントロールがよく、根掛かりも同じ立ち位置にしながら外せるなど、釣るうえでの効率は非常にいい。つまり、釣るアングラーこそフルキャストは多用せず、なるべくスポットに静かに忍び寄り、正確かつ静かなアプローチ回数を増やすことで、バスを手にする確率を上げているのだ。

何が言いたいかというと、仮に水深0.5~1mのところにおかつぱり距離をとらずにショートトリップのクランクを送り込むことは不可能で、水面に横たわったアシを乗り越えた後にすかさず0.5~1mまで落とし込めるムービングベイトはシンキングのスピナーベイトぐらい。しかしスピナーベイトを見切るがクランクなら食わせられる、そんな状況でタイニーブリッツDRのようなルアーが必要とされる。ショートキャスト

で正確かつ効率よく刻んでいく。Basser Allstar Classicでもまさに、こんなイメージの攻めが要求されている。

### リザーバーのバックウォーターで 50cmオーバーが狂喜乱舞した理由

このパンフレットの表紙に使われている写真は、釣りビジョン「Osprey's EYE #29」の七色ダムでのロケ時のもの。i-Waverやドライブクローラー 4.5インチのi字引きで50cm超の1匹をキャッチしたあと、中層を泳ぐミノーなどへの反応はなく、タイニーブリッツDRのボトムノックアクションで50.5cmをキャッチ。水深は1~2mだった。その後、場所を休ませて夕方に入るザリガニを模した動きなのだが、ザリガニがいよいよまいが、こういったルアーのアクションは釣れる。ザリガニとリンクさせるゆえ、そしてアメリカのような広大なフィールドゆえの、ウィグルワートのワイドなウォールが正しいのだが、甲殻類ではなく小魚がメインであったり、日本のように狭いフィールドでプレッシャーのかかったバスを相手にするならば、タイウォブルアクションでの実績が自分の中では非常に高い。

ざタイニーブリッツDRに付け替えた一投目、まったく同じコースで58.5cmのバスが狂ったように追ってきてルアーを口にした(使用タックルはロッド:ステイーズ2016ブリッツ、リール:ステイーズ1016H TW SV、ライン:FCスナイパー8lb)。クランクベイトというクリアウォーターであり、特に

バックウォーターのような浅いところでは使われない。ましてロングリップのこのようなクランクなら、なおさら。しかし実はそんなことはなく、ボイルが頻繁にある状況ではベントミノーやミノーなどで攻めはじめるものの、その後、何をやっても食わないとか、表層や中層に反応がないときなどは、ボトムに当てながら引くことが大切である。

## 使いどころは 多岐に渡る タイニークランク。



2匹のビッグバスがタイニーブリッツDRを追ってきて、リップを止めた瞬間にひっかかった。これも50cm近いナイスなコンディションの1匹だった。ロケの下見をしていたときの出来事

釣りビジョン「Osprey's EYE #29」をご覧いただいた方もいるだろう。ドライブクローラー4.5inのi字引きで50cmオーバーをキャッチしたあと、タイニーブリッツDRで食わせた50.5cm



Tiny  
BLITZ  
DR



タイニーブリッツMRを通すも反応を得られず、すかさずタイニーブリッツDRに替えた一投目。同じコースから58.5cmが狂ったように飛び出した。ここでのキモはボトムにコンタクトさせることにあり、丸呑みにしたクランクを見ればそれが正解であったことがわかる



クランクベイトはクリアウォーターであり、あまり使えないというイメージが強いかもしれないが、使い方次第ではこのような釣果を得られることも珍しくない!

直後のみストライクを得られることが多いのを覚えておいてほしい。

### クランクベイトならではの シャッドプラグにはない利点

またファットボディのクランクベイトは、シャッドプラグに比べて太めのラインでもしっかり動く。小型シャッドプラグでは通常、6~8lbぐらいまでではないだろうか。しかしタイニーブリッツDRであれば16lb以上のラインで速巻きしても、くぐり下へ潜っていく(アイのトゥルーチューンが必要な場合もあるが...)。フックサイズに関しても、このサイズのシャッドプラグでは前後とも#10。自分もハイカットFおよびハイカットDRのF(近日発売)でよくやるのだが、あえて前後のフックをワンサイズ大きい#8にチェンジし、超スローフローティング仕様にして使うこともあるが、それでも#8が限界。しかも細身ボディゆえ、根掛かり確率も上がってしまう。それらを度外視して、なるべく身に厚く掛けて強引なファイトでも寄せられるようなセッティングが求められるときは、実際にフックサイズを上げて使用することもある。

タイニーブリッツDRに関しては、はじめからフックは前後ともに#8を装着。今回の七色ダムでのロケにおいてはリアフックをO.S.Pスタンダードレブルフックの#6に替えて使用していたのだが、ロングリップと幅広ボディが根掛かりをかわしてくれるため、何のストレスもなかった。加えて50cmクラスのビッグバスに対して、フックが身に分厚く掛かるため、ランディング率もおのずと上がる。究極のビッグバスレイクでは、こうした使い方は非常に有効だ。なお、スモールクランクのリアフックを大型化するチューニングはよくやるが、タイニーブリッツDRはこれでも前後のフックが絡むことはない。そのため前後のアイ間の距離の確保と、縦アイを採用している。縦アイにしたときフックが前後方向に暴れるため、アイ間の距離をより長くとる必要がある。前後ともに#6にする

と絡んでしまうことは横アイでも避けたいが、

### 同クラススモールクランクベイトの飛距離テスト

	ボディ長(mm)	ウェイト(g)	1投目	2投目	3投目	4投目	5投目	アバレージ(m)	順位
タイニーブリッツDR	45.0	6.7	27.7	28.7	28.3	28.0	27.7	28.1	1
A社	41.6	6.0	26.7	25.6	26.5	26.3	25.8	26.2	2
B社	42.7	6.6	24.7	24.6	25.6	27.8	26.9	25.9	3
タイニーブリッツMR***	44.0	6.3	24.0	26.4	26.4	25.3	25.9	25.6	4
C社	44.2	6.9	26.6	24.2	26.0	26.3	24.5	25.5	5
D社	50.4	8.9	24.9	26.1	25.6	24.5	25.5	25.3	6
E社	41.0	6.3	25.0	24.0	26.0	25.0	24.3	24.9	7
F社	41.8	6.9	23.7	25.1	23.9	26.1	24.6	24.7	8
G社	45.3	7.3	23.1	24.0	25.2	24.2	25.0	24.3	9
H社	52.9	8.7	25.4	25.6	22.8	25.3	22.3	24.3	10
I社	47.6	7.8	25.6	23.6	24.0	24.5	23.3	24.2	11
J社	41.7	5.5	24.0	24.3	24.5	23.1	23.2	23.8	12
K社	45.7	6.7	23.7	24.1	23.9	24.3	22.9	23.8	13
L社	44.2	5.4	23.2	22.5	24.2	23.5	24.5	23.6	14
M社	39.5	6.1	22.8	22.4	22.6	23.4	25.2	23.3	15
N社	37.8	4.9	22.8	23.9	22.2	23.4	23.4	23.1	16
O社	41.7	6.7	22.9	23.8	22.1	23.5	22.2	22.9	17
P社	42.7	5.3	22.6	21.0	23.3	22.9	22.5	22.5	18
Q社	43.2	5.7	21.4	20.9	20.9	21.4	24.3	21.8	19
R社	44.7	5.7	23.2	23.4	20.0	21.6	20.4	21.7	20
S社	51.0	8.0	20.6	20.9	21.6	22.3	20.3	21.1	21
T社	42.3	4.8	21.5	19.9	21.0	22.1	21.2	21.1	22

【使用タックル】 ロッド: 6ft6in ミディアムパワー レベニューローター(リー) リール: スターズ100H SV スプール(兼) ライン: サンラインマンガンキャスト(2B)

フローティング性能は維持できる設計になっていることは、お伝えしておこう。

### 言わずもがなのクオリティ 死角のないタイニープラグ

最後に、アクションについて。これは言わずもがなのO.S.Pクオリティを装備している。超スローでもしっかり泳ぎ、速巻きにおいてもバランスを崩さない。クリアウォーターでは見切られやすいクランクベイトだが、極めてタイトなシャッドのようなアクションに設定。それでいながらマッドィウォーターでもしっかりアピールできる。振幅回数の多いウォブルアクションを実現。このウォブル回数の多さは、根掛かりの回避にも一役買っている。これらは超軽量ハニカムスーパーHPボディ(PAT.)と固定低重心の恩恵によるもの。また通常、重心移動システムを搭載するとボディ内にレールがあることなどで重心が一点に集中されず、重心がブレてしまい、ボトムにコンタクトした時にバランスを崩しやすく、すぐに下に潜る泳ぎにはならない。しかし固定重心であればボトムに接触した瞬間、横を向いてしまったとしてもすぐに態勢を立て直すため、ボトムにコンタクトし続けてくれる。にもかかわらず、飛距離はクラスナンバーワンを記録(O.S.P開発スタッフが計測:上の表を参照)。

タイニーブリッツDRは「フリースタイルで食わせる」という広告のキャッチコピーどおり、あまりにも多彩な使い方に対応する、死角のない究極のタイニープラグである。



今回の「Osprey's EYE #29」では3匹のビッグバスをキャッチすることに成功。ここで見せた釣りをみなさんもぜひ、試してみてください

O.S.P  
プロスタッフ陣  
イチオシ!

# 春のクランクベイトと ワンポイントアドバイス

O.S.Pが誇る日本全国のプロスタッフが、自身のホームグラウンドの春に欠かせないクランクベイトとその使い方に関するワンポイントアドバイスを伝授! これさえあれば、春クランクを堪能できる!!

<p>Angler 植田誠寛 Field 高知県 リザーバー</p> <p>Lure バジッククランク (アユT01)</p> <p>垂直岩盤や立ち木に対してできるだけタイトに!</p> 	<p>Angler 浦川正則 Field 旧吉野川</p> <p>Lure タイニーブリッツMR (セクシーシャッド Ver.2 PB21)</p> <p>縦ストの中層をスローに巻いてアフター狙い!</p> 	<p>Angler 大塚高志 Field 房総 リザーバー</p> <p>Lure タイニーブリッツ (銀鱈H23)</p> <p>赤土バンクやサンドバーでボトムに当てすぎない!</p> 	<p>Angler 奥村哲史 Field 琵琶湖</p> <p>Lure ブリッツマックスDR (サンセットタイガー PP50)</p> <p>濁りが出たときにウィードをかすめる高速リトリート!</p> 
<p>Angler 小田圭太 Field 旧吉野川</p> <p>Lure ブリッツマックス (ワザアリZ37)</p> <p>リップラップに当てて浮かす! ナイロン20lbで浅く引く!!</p> 	<p>Angler 春日善行 Field 高知県 リザーバー</p> <p>Lure HPFクランクSpec2 (マットタイガーM14)</p> <p>乱杭、縦ストおよびハードボトムをゆっくりただ巻き!</p> 	<p>Angler 金井俊介 Field 津久井湖</p> <p>Lure ブリッツMR (フラッシュシャッドH82)</p> <p>岩や石の多いエリアでボトムノック!</p> 	<p>Angler 金沢俊祐 Field 椛原湖</p> <p>Lure ブリッツMR (アメザリZ08)</p> <p>ブレイク隣接のシャローで、ザリガニが逃げる姿を演出!</p> 
<p>Angler 川上記由 Field 山中湖</p> <p>Lure タイニーブリッツ (濁るワカサギS76)</p> <p>ウィードのツラやストラクチャーまわりをただ巻き!</p> 	<p>Angler 河畑文哉 Field 琵琶湖</p> <p>Lure HPFクランク (ハニーブルーM62)</p> <p>3m未満に生えているウィードに当てながら巻く!</p> 	<p>Angler 北山利通 Field 琵琶湖</p> <p>Lure ブリッツマックス (ワザアリZ37)</p> <p>強いフラッシングと波動で威嚇バイトを誘発!</p> 	<p>Angler 木村翔太 Field 霞ヶ浦</p> <p>Lure HPFクランクSpec2 (黒金Ver.T T04)</p> <p>カバーをタイトにボトムタッチは軽く!</p> 
<p>Angler 近藤健太郎 Field 遠賀川</p> <p>Lure ブリッツMR (チャートブラウンタイガーP27)</p> <p>リップラップに当てるのが基本です!</p> 	<p>Angler 斎藤真也 Field 霞ヶ浦</p> <p>Lure HPFクランクSpec2 (黒金Ver.T T04)</p> <p>ブレイクの上中層をテロテロ引く!</p> 	<p>Angler 坂本洋司 Field 旧吉野川</p> <p>Lure タイニーブリッツ (GFスポーンレッドPGF48)</p> <p>中層を意識してリトリート!</p> 	<p>Angler ジェイソン・フェリス Field 南房総野池群</p> <p>Lure タイニーブリッツMR (GFスポーンレッドPGF48)</p> <p>急なブレイクがあるシャローフラットのボトムをスローに!</p> 
<p>Angler 高原清 Field 舞ノ湖</p> <p>Lure ブリッツEX-DR (サンセットタイガーPP50)</p> <p>砂埃を立てながら浮き上がらない程度のストップ&amp;ゴー!</p> 	<p>Angler 竹内一浩 Field 利根川</p> <p>Lure ラトリンブリッツマックス (コスモブラックP05)</p> <p>田んぼの濁りでもシルエットが際立つコスモブラック!</p> 	<p>Angler 千葉恒太 Field 霞ヶ浦</p> <p>Lure HPFクランク (ハニーブルーM62)</p> <p>消波ブロック&amp;ジャカゴの横引きがキホン!</p> 	<p>Angler 辻井伸之 Field 合川貯水池</p> <p>Lure ブリッツ (マットタイガーM14)</p> <p>浮くのか潜るのかはっきりしたヨタヨタ巻き!!</p> 

<p>Angler 寺沢庸二 Field 相模湖・津久井湖</p> <p>Lure ブリッツEX-DR (コストライムチャートG35)</p> <p>トレースコースの地形とカバーの形状を把握すること!</p> 	<p>Angler 富村貴明 Field 霞ヶ浦</p> <p>Lure ラトリンブリッツ (インパクトライムチャートP35)</p> <p>石積みなどのハードボトムを広範囲に探る!</p> 	<p>Angler 納谷宏康 Field 霞ヶ浦</p> <p>Lure HPFクランクSpec2 (テストティンシャッドP23)</p> <p>障害物に当たって軌道が変わった瞬間がチャンス!</p> 	<p>Angler 橋本卓哉 Field 霞ヶ浦</p> <p>Lure HPFクランクSpec2 (黒金Ver.T T04)</p> <p>ボトムに当てすぎずゆっくりヒラヒラ巻く!</p> 
<p>Angler 早川純一 Field 印旛沼</p> <p>Lure ブリッツ (ハニーブルーM62)</p> <p>一瞬のフィーディングタイムを逃さずカバーを攻める!</p> 	<p>Angler 林晃大 Field 山口県 リザーバー</p> <p>Lure ブリッツマックスDR (コストライムチャートG35)</p> <p>ストラクチャーや岩盤にたまに当てるのがキモ!</p> 	<p>Angler 松村寛 Field 霞ヶ浦</p> <p>Lure HPFクランクSpec2 (シヤンパンゴールドフラック)</p> <p>どこでも投げる! 底を取らなくても大丈夫!!</p> 	<p>Angler 丸山高志 Field 利根川</p> <p>Lure HPFクランクSpec2 (マットタイガーM14)</p> <p>消波ブロックや水中堤防の中層を引く!</p> 
<p>Angler 見上祥太 Field 大隅湖</p> <p>Lure HPFクランクSpec2 (マットチャートブルーバックM07)</p> <p>リトリートスピードに気遣いを!</p> 	<p>Angler 三村和弘 Field 琵琶湖</p> <p>Lure ブリッツマックスDR (黒金Ver.T T04)</p> <p>ウィードエリアでのワーミングクランクはこれ!</p> 	<p>Angler 三宅貴浩 Field 琵琶湖</p> <p>Lure ラトリンブリッツマックス (マットチャートブルーバックM07)</p> <p>濁りの強いハードボトムでボトムノック!</p> 	<p>Angler 宮本洋平 Field 弥栄湖</p> <p>Lure ブリッツMR (チャートブルーバックP07)</p> <p>基本はボトムノック。春は中層でも食ってくる!</p> 
<p>Angler 茂手木祥吾 Field 日本各地</p> <p>Lure タイニーブリッツDR (スポーンレッドクローCC08)</p> <p>ブレイク絡みの縦ストに当ててリアクションバイト!</p> 	<p>Angler 森田哲広 Field 琵琶湖</p> <p>Lure ブリッツマックスDR (メタリックブルーバックタイガーPP07)</p> <p>濁りではウィードに当ててハングオフ! クリアなら止めて浮かせる!!</p> 	<p>Angler 山岡計文 Field 七色貯水池</p> <p>Lure タイニーブリッツDR (テストティンシャッドP23)</p> <p>上流域やワンドの奥のシャローフラットでストップ&amp;ゴー!</p> 	<p>Angler 山添大介 Field 印旛沼</p> <p>Lure ブリッツ (マットタイガーM14)</p> <p>ストラクチャーにコンタクトさせながら引く!</p> 

45cm アップが連発!!



川村光太郎 Field 霞ヶ浦水系

Lure タイニーブリッツDR

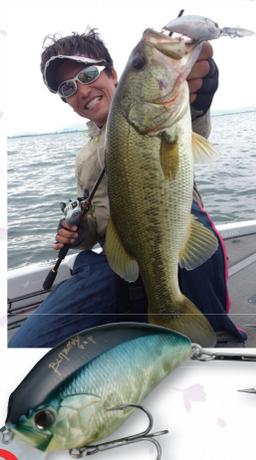
春に欠かせないクランクそれは**タイニーブリッツDR**です。先日のカスミ水系釣行でも**45cmアップが連発**しました。DRといってもメインで釣るのは**1~2.5m**ぐらい。ブレイクの上から下までチェックできます。スモールサイズでありながら**投げやすくアクション**や手に伝わる**引き感も素晴らしい!**カラーは**チャートブルーバック**と**マットシャッド**。**スポーンレッドクロー**もツボりました。**リアクション狙いで高速巻き**するのもおすすめです。





**両極端の位置取りをする  
春バス攻略にはクラランク!!**

まずは琵琶湖における春バスのポジションについて、説明したいと思います。琵琶湖はワイドレイクという特殊な要素が関係していることもあり、シャローベジテーションと沖のミドルレンジのワイド絡みの両極端なポジションにバスが陣取るパターンが多いです。このような状況下で障害物の種類をばらずに回避する能力が高く、手返しよくバスが釣れる各レンジを釣りに入ることができるのがブリッツシリーズなのです。



飛距離、浮力、アクション、アビール力など、どれをとっても琵琶湖に最適なブリッツマックスシリーズ。TAK☆三宅プレミアムガイドにお越しの際は、お忘れなく!

**ブリッツマックスシリーズは  
非の打ちどころがない!!**

特にブリッツマックスやラトリンブリッツマックス、ブリッツマックスDRはサイズ感、飛距離、アビール力、浮力、そしてアクションなど、どれをとっても琵琶湖に超最適なクラランクベイトです。流入河川やその入り口、内湖やその沖に広がるリスフロント、ハードボトム、背の低いシャローワイドに対してはブリッツマックスとラトリンブリッツマックスが一番になります。沖の3~3.5mのミドルレンジのワイドやボディウォーター絡みのワイドエッジなどに關しては、ブリッツマックスDRを投入します。



基本的にはただ巻きだが、ワイドで使用する際はコンタクトした瞬間にリールスピードを調整したり、止めて浮かせるなどの小技もときに要求される

**TAK☆三宅の**

**春・琵琶湖クラランキング!!**

~ブリッツシリーズを投げ倒せ!!~

いよいよシーズンインですね。琵琶湖も春らしいバスがたくさん釣れています。いろんなルアーで反応がいいんですが、ここでは春クラランキングについて解説したいと思います!!

**ただ投げて巻くだけでOK  
濁りが入っていればベスト**

では使い方について、ご説明したいと思います。シャローに関しては、基本的にはただ巻きで使用します。沖のワイドではワイドにタッチしたあと、リールを微調整するワミングクラランキングか、タッチしたあと浮上させる。このどちらかで対応します。クラランクを使用するうえでの重要なポイントとしては、やはり濁りのあるエリアを選択すること。しかし必ずしも絶対というわけではありません。ブリッツの波動は経験上、多少のローライトコンディションであればクリアな水質で効く場合も多々ありました。濁りのあるエリア、およびローライトコンディション下では、迷わずクラランクを選択したいですね。中でも、他のアイテムの一步も二歩も先を行くブリッツマックスシリーズは、琵琶湖の釣りになくてはならないクラランクベイトです。ボクのガイドに来ていただければ、より詳しくご説明させていただきますよ!

三宅貴浩のガイドに関する詳細はこちらをご参照ください。  
<http://www.tak-miyake.com/>



3~3.5mのミドルレンジやボディウォーター絡みのワイドエッジにはブリッツマックスDRで決まり! 迷わずこれを投入せよ!!



**< Present! >**

本誌で並木敏成が解説したニューアイテム  
タイニーブリッツDRを2名にプレゼント!!

✉ [event@o-s-p.net](mailto:event@o-s-p.net)

応募方法\_希望者はメールにて、件名「O.S.P JOURNAL プレゼント係」とし、以下の項目にお答えください。

- ① このパンフレットをどちらのお店で手にしましたか
- ② このパンフレットの率直な感想
- ③ このパンフレットに求める情報
- ④ 釣り歴とホームグラウンド
- ⑤ O.S.Pで好きなルアー

以上5点の回答に加え、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、ご応募ください。締切は2016年5月31日。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

個人情報について\_ご提供いただきました個人情報は厳重に管理し、賞品の抽選、発送および当選者への連絡に使用します。また、提供者の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはございません(法令等により開示を求められた場合を除く)



毎日更新! O.S.Pのすべてがわかる!!  
O.S.P公式ホームページ

[www.o-s-p.net](http://www.o-s-p.net)

O.S.P Lurefishing Facebookページ  
<http://on.fb.me/1ivloty>

並木敏成の知られざる素顔が明らかに...!?  
並木敏成オフィシャルサイト「THIS IS T.NAMIKI」  
<http://t-namiki.net/>

並木敏成Official Site「THIS IS T.namiki」  
更新情報 Facebookページ  
<http://on.fb.me/1iE8UiY>